

【5-1 推奨文章案 記入例】

<p>1. CQ</p> <p>80 歳未満の発症後 3 時間を越えた急性脳梗塞患者に対して、総死亡率低下、ADL 保持、脳出血防止を考慮した場合、6 時間以内の rt-PA 投与は勧められるか？</p>											
<p>2. 推奨草案</p> <p>80 歳未満の発症後 3 時間を越えた急性脳梗塞患者に対して、総死亡率低下、ADL 保持、脳出血防止を考慮した場合、6 時間以内の rt-PA 投与を提案する。</p>											
<p>3. 作成グループにおける、推奨に関連する価値観や好み（検討した各アウトカム別に、一連の価値観を想定する）</p> <p>本 CQ に対する推奨の作成に当たっては、急性脳梗塞患者に対する死亡率の低下、ADL 保持、脳出血防止を重要視した。</p>											
<p>4. CQ に対するエビデンスの総括（重大なアウトカム全般に関する全体的なエビデンスの強さ）</p> <p style="text-align: center;">A(強) ○B(中) C(弱) D(非常に弱い)</p>											
<p>5. 推奨の強さを決定するための評価項目（下記の項目について総合して判定する）</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">推奨の強さに影響する要因</th> <th style="width: 15%;">判定</th> <th style="width: 35%;">説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> アウトカム全般に関する全体的なエビデンスが強い ・全体的なエビデンスが強いほど推奨度は「強い」とされる可能性が高くなる。 ・逆に全体的なエビデンスが弱いほど、推奨度は「弱い」とされる可能性が高くなる) </td> <td> <input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ </td> <td>エビデンスの強さは B</td> </tr> <tr> <td> 益と害のバランスが確実(コストは含まず) ・望ましい効果と望ましくない効果の差が大きければ大きいほど、推奨度が強くなる可能性が高い。 ・正味の益が小さければ小さいほど、有害事象が大きいほど、益の確実性が減じられ、推奨度が「弱い」とされる可能性が高くなる) </td> <td> <input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ </td> <td>脳出血は増加するが、死亡率はほとんど差がなく、ADL 保持も僅かに改善する。これは、アルテプラゼ投与によって改善する患者もいることを示している。</td> </tr> </tbody> </table>			推奨の強さに影響する要因	判定	説明	アウトカム全般に関する全体的なエビデンスが強い ・全体的なエビデンスが強いほど推奨度は「強い」とされる可能性が高くなる。 ・逆に全体的なエビデンスが弱いほど、推奨度は「弱い」とされる可能性が高くなる)	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	エビデンスの強さは B	益と害のバランスが確実(コストは含まず) ・望ましい効果と望ましくない効果の差が大きければ大きいほど、推奨度が強くなる可能性が高い。 ・正味の益が小さければ小さいほど、有害事象が大きいほど、益の確実性が減じられ、推奨度が「弱い」とされる可能性が高くなる)	<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	脳出血は増加するが、死亡率はほとんど差がなく、ADL 保持も僅かに改善する。これは、アルテプラゼ投与によって改善する患者もいることを示している。
推奨の強さに影響する要因	判定	説明									
アウトカム全般に関する全体的なエビデンスが強い ・全体的なエビデンスが強いほど推奨度は「強い」とされる可能性が高くなる。 ・逆に全体的なエビデンスが弱いほど、推奨度は「弱い」とされる可能性が高くなる)	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	エビデンスの強さは B									
益と害のバランスが確実(コストは含まず) ・望ましい効果と望ましくない効果の差が大きければ大きいほど、推奨度が強くなる可能性が高い。 ・正味の益が小さければ小さいほど、有害事象が大きいほど、益の確実性が減じられ、推奨度が「弱い」とされる可能性が高くなる)	<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	脳出血は増加するが、死亡率はほとんど差がなく、ADL 保持も僅かに改善する。これは、アルテプラゼ投与によって改善する患者もいることを示している。									
<p>推奨の強さに考慮すべき要因</p> <p>患者の価値観や好み、負担の確実さ(あるいは相違)</p> <p>正味の利益がコストや資源に十分に見合ったものかどうかなど)</p> <p>この治療に対する患者（家族）の意向は、大きくばらつくと考えられる。</p> <p>薬品の単価は高額だが、入院間延長による経費や介護費用等の増額も不明確である。</p>											

明らかに判定当てはまる場合「はい」とし、それ以外は、どちらとも言えないを含め「いいえ」とする